

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査の国語では、資料を用いた目的を理解することについて、算数では、グラフの読み取りや複数の図形を組み合わせた図形の面積の求め方について、全国平均を大きく上回る高い正答率でした。これは、定期的に行っているチャレンジタイムでさまざまな傾向の問題に取り組んでいる結果が表れたものと思われます。また、国語の漢字の書き取りの正答率も高く、漢字大会等の取組の成果と考えられます。

質問紙調査の結果から、今回の調査の中の文章で書く問題について、約9割の児童が「最後まで解答を書こうと努力した」と回答し、また「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している」と回答した児童の割合も高く、これは「学び合う楽しさ」を実感できる授業づくりの実践から、学習に対して自信をもっている児童が増えていると考えられます。

課題と対応

国語では、目的や意図に応じて、理由を明確にしながらか自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することが不十分であるという結果が出ています。算数についても、理由を説明する問題の正答率が低く、課題が見られます。そこで、国語のみならず、さまざまな場面で、自分の考えを整理し、文章にしていく活動を取り入れていきたいと考えます。また、構成や明確な理由を意識して話せるように「古都っ子トーク」などで自分の考えを話す機会を増やしたいと思います。

質問紙調査の結果からは、ICTを活用した学習に課題が見られました。学習のためにICT機器を利用している児童が少ないという結果から、学校現場でICT機器に触れる機会を増やしていきたいと考えます。ドリル学習のみならず、自分の考えを伝えるときや、グループでの話合いや情報の共有のための手法として、Chrombookを活用していきたいと考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

各ご家庭のご協力のおかげで、宿題の提出率も高く、家庭でのよい学習の取組が続いています。また、「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」と全員が回答しており、ご家庭でも人権意識をしっかりと育ててくださっていることがよく分かります。一方で、6割以上の児童が1日当たり2時間以上メディアに触れている現状も見られました。中学校区の3小学校（古都・可知・芥子山）でも、ゲーム・インターネットの時間が長くなっている傾向が見られます。2学期には、旭東中学校区全体で生活改善に向けての取組を行います。ゲームの時間を少しでも読書や学習、家族での団らんとなるように、ご協力下さい。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	第3学年配当漢字を正しく読むことができる。
	社会	ぶどう作りの仕事の理解をもとに暦表から情報を読み取ることができる。
	算数	□を使って立式できる。
	理科	虫めがねの正しい使い方を身に付けている。
	学習状況	授業で学習した内容をよりくわしく調べてみたいと思っている。
第5学年	国語	漢字辞典の使い方を理解している。
	社会	浄水場の分布について、資料を読み取ることができる。
	算数	直方体について理解している。
	理科	気温の変化と植物の成長の関係をグラフから読み取ることができる。
	学習状況	家で、自分で計画を立てて勉強している。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	目的や必要に応じて書くことに課題がある。	全教科に共通した課題として、自分の考えを言葉で表すことが挙げられる。改善策として、国語に限らず体験したことや学習したことを言葉に表していく経験を重ねていきたい。社会・理科では資料や実験から分かったことを、自分の言葉で表したり、そこから導き出した自分の考えを言葉で表現したりすることに取り組み、それを学級で共有し、多様な考えに触れる機会を増やしていきたい。算数では、具体的な数を自分で作って大小を比較するなどすることで、数の構成の理解を深めていきたい。 学習状況については、ゲームやインターネットの時間が2時間以上と回答した児童が約5割となっている。算数は「よく分かる」と回答した児童が多い反面、国語や社会を苦手とする児童が多い傾向が見られるので、読書や新聞に触れる時間を増やしていきたい。
	社会	二つの資料を関連付けて考え、表現することに課題がある。	
	算数	4けたの整数の大小について理解することに課題がある。	
	理科	実験の結果をもとに、めあてに合わせてまとめを書くことに課題がある。	
	学習状況	普段1日当たりテレビゲームをしている時間が長い状況が見られる。	
第5学年	国語	段落相互の關係に着目しながら、指示語が指す内容について叙述を基に捉えることに課題がある。	国語では、説明文全体の構成の理解を徹底していきたい。また、使われている指示語が何を指しているかを意識していくことを国語だけでなく、他教科の中でも取り入れていきたい。算数では、変わり方のきまりに気づきにくい実態から、表や具体物で視覚的に捉えやすくしていきたい。その上で式に表す練習を重ねていきたい。社会・理科に関しては、自分の身近な生活に関わる内容が多いので、しっかりと児童の興味関心を高めつつ、体験したことなど生活と関連させながら、理解を深めていきたい。 学習状況については、学習したことをより詳しく知りたいと考え、家庭で計画的に勉強しようとしている児童が多い反面、他者と話し合っただけで考えを深めていくことに苦手意識をもっている児童が少なくない。授業の中で、自分の考えを伝え、相手の意見を聞き、よりよい考えを導き出していく経験を重ねていきたい。
	社会	岡山県の山地や川など地形についての位置や名称を理解することに課題がある。	
	算数	変わり方のきまりを見つけたり、きまりを使って計算したりすることに課題がある。	
	理科	物のあたたまり方についての理解に課題がある。	
	学習状況	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることに課題がある。	

【保護者・学区の方へのお願い】

各ご家庭の協力のおかげで、落ち着いて学習に取り組むことができている。昨年度に引き続きゲーム・インターネットの時間が長い傾向にあり、それによって就寝時刻が不規則になっている実態があります。規則正しい生活習慣が身に付くよう、ご家庭でもお声かけください。また、中学校区の3小学校（古都・可知・芥子山）でも、ゲーム・インターネットの時間が長くなっている傾向が見られます。2学期には、旭東中学校区全体で生活改善に向けての取組を行います。ゲームの時間を少しでも読書や学習に向けてみる機会としてご協力下さい。